

各位

会社名 テクマトリックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 矢井 隆晴
 (コード: 3762、東証プライム)
 問合せ先 執行役員コーポレート本部長
 中村 陽子
 (TEL. 03-4405-7802)

(訂正)「第42期 通期 決算補足資料」の一部訂正について

当社が2026年5月11日に公表しました「(訂正)「第42期 通期 決算補足資料」」の記載内容について、下記の通り訂正します。

記

●訂正内容

(1) 訂正の理由

2026年5月11日に公表しました「(訂正)「第42期 通期 決算補足資料」」のうち、P. 21～P. 25、P. 27に記載の一部数値に誤りがあることが判明したためです。

(2) 訂正の内容

訂正箇所は、赤字にて表示しています。

【訂正前】

2027年3月期 連結業績予想



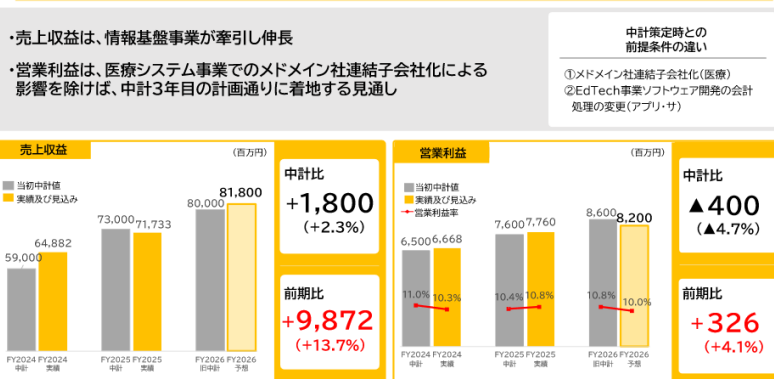
	FY2026	前期比較(FY2025)			中計比較(FY2026)		
	見通し	実績	増減額	増減率	中計	増減額	増減率
売上収益	81,800	71,733	+10,067	+14.0%	80,000	+1,800	+2.3%
営業利益	8,200	7,760	+440	+5.7%	8,600	△400	△4.7%
営業利益率	(10.0%)	(10.8%)		(△0.8P)	(10.8%)		(△0.5P)
税引前利益	8,280	7,861	+419	+5.3%	-	-	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	5,380	5,178	+202	+3.9%	-	-	-

(百万円)

Copyright (c) 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

21

連結業績予想(全体)

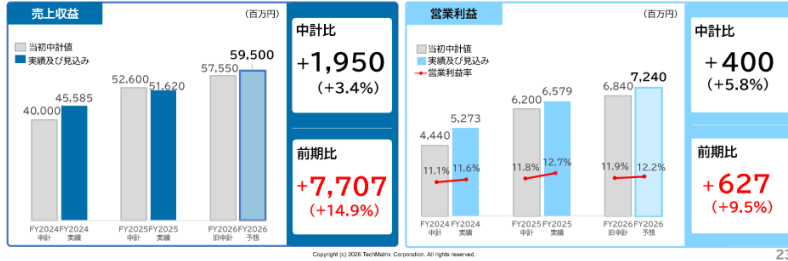
Copyright (c) 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

22

・売上収益、営業利益は、ストック型案件の増加に伴う受注残の積み上がり及び、AIを活用したSOC業務の自動化ソリューションのクロスセルの進展により、中計3年目の計画を上回る見通し

中計策定時との前提条件の違い

なし

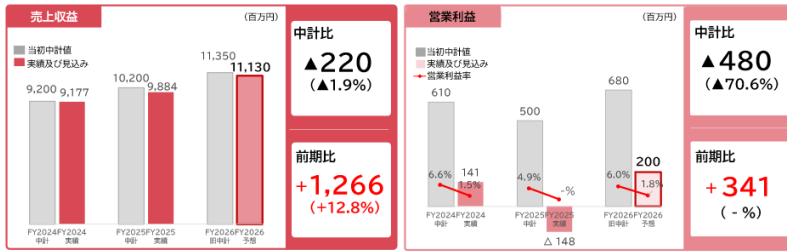


23

・売上収益は、サブスクリプション実績が着実に積み上がり、中計3年目の計画とほぼ同水準で着地する見通し
・営業利益は、前期のトレンドを考慮し、計画を見直し

中計策定時との前提条件の違い

EdTech事業ソフトウェア開発の会計処理の変更

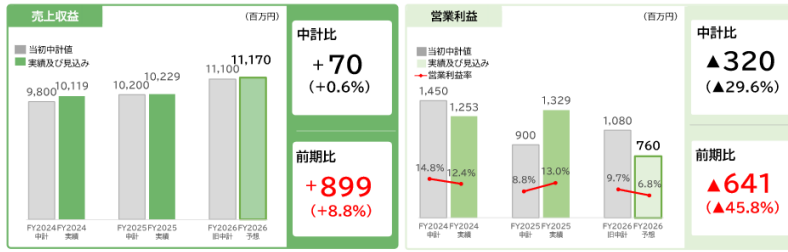


24

・売上収益は、クラウドソフトに伴う減少を、新規獲得により吸収
・営業利益は、事業拡大に向けた人員強化及び開発投資に加え、メドメイン社の連結子会社化により計画を見直し

中計策定時との前提条件の違い

メドメイン社連結子会社化



25

(単位:百万円)

売上収益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	51,620	59,500	+7,707	+14.9%
アプリ・サ事業	9,884	11,130	+1,266	+12.8%
医療システム事業	10,229	11,170	+899	+8.8%

営業利益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	6,579	7,240	+627	+9.5%
アプリ・サ事業	▲148	200	+341	-
医療システム事業	1,329	760	▲641	▲45.8%

Copyright (c) 2024 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

27

2027年3月期 連結業績予想



	FY2026	前期比較(FY2025)			中計比較(FY2026)		
	見通し	実績	増減額	増減率	中計	増減額	増減率
売上収益	81,800	71,733	+10,067	+14.0%	80,000	+1,800	+2.3%
営業利益	8,200	7,760	+440	+5.7%	8,600	△400	△4.7%
営業利益率	(10.0%)	(10.8%)		(△0.8P)	(10.8%)		(△0.8P)
税引前利益	8,280	7,861	+419	+5.3%	-	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	5,380	5,178	+202	+3.9%	-	-	-

(百万円)

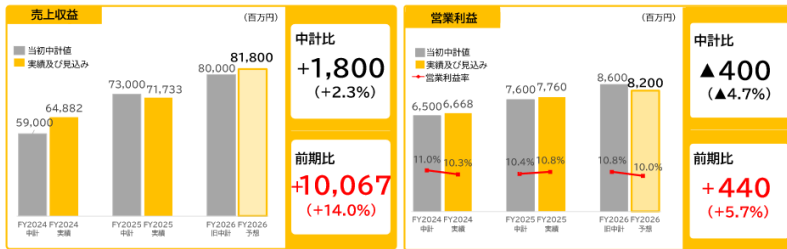
連結業績予想(全体)



- ・売上収益は、情報基盤事業が牽引し伸長
- ・営業利益は、医療システム事業でのメドメイン社連結子会社化による影響を除けば、中計3年目の計画通りに着地する見通し

中計策定時との前提条件の違い

- ①メドメイン社連結子会社化(医療)
- ②EdTech事業ソフトウェア開発の会計処理の変更(アプリ・サ)



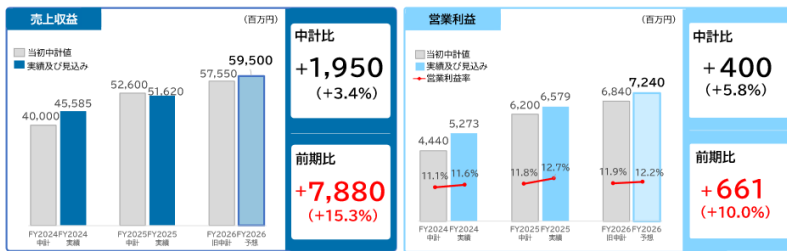
連結業績予想 情報基盤事業



- ・売上収益、営業利益は、ストック型案件の増加に伴う受注残の積み上がり及び、AIを活用したSOC業務の自動化ソリューションのクロスセルの進展により、中計3年目の計画を上回る見通し

中計策定時との前提条件の違い

なし



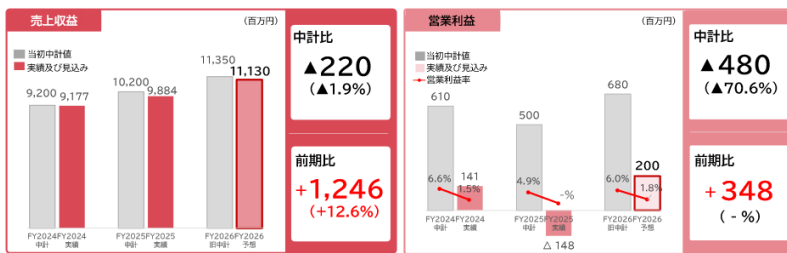
連結業績予想 アプリ・サ事業



- ・売上収益は、サブスクリプション実績が着実に積み上がり、中計3年目の計画とほぼ同水準で着地する見通し
- ・営業利益は、前期のトレンドを考慮し、計画を見直し

中計策定時との前提条件の違い

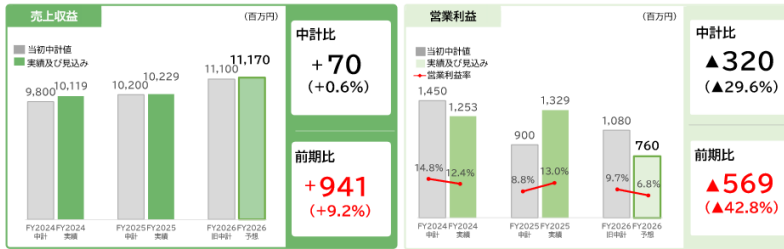
EdTech事業ソフトウェア開発の会計処理の変更



- ・売上収益は、クラウドシフトに伴う減少を、新規獲得により吸収
- ・営業利益は、事業拡大に向けた人員強化及び開発投資に加え、メドメイン社の連結子会社化により計画を見直し

中計策定時との
前提条件の違い

メドメイン社連結子会社化



25

● セグメント別業績予想(前期比)

(単位:百万円)

売上収益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	51,620	59,500	+7,880	+15.3%
アプリ・サ事業	9,884	11,130	+1,246	+12.6%
医療システム事業	10,229	11,170	+941	+9.2%

営業利益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	6,579	7,240	+661	+10.0%
アプリ・サ事業	▲148	200	+348	—
医療システム事業	1,329	760	▲569	▲42.8%

Copyright (c) 2024 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

27

● 添付資料

訂正した資料を添付しています。

以 上

2026年3月期(第42期) 通期 決算補足資料



2026年5月8日
テクマトリックス株式会社(コード:3762)



1. 2026年3月期 通期 業績報告



- 主要経営指標(連結)

売上収益

+10.6%
前期比

71,733百万円

営業利益

+16.5%
前期比

7,760百万円

受注高

+7.4%
前期比

89,009百万円

受注残高

+19.6%
前期比

105,431百万円

ストック比率

81.1%
単体+PSP

連続増収記録

24期連続

2026年3月期末

NOBORIに画像を
保管している患者数

7,148万人

NOBORIに保存
している検査件数

4.8億検査



- 売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益のいずれも**過去最高**を記録。

(百万円)

*FY2024=2024.4~2025.3 FY2025=2025.4~2026.3	FY2024	FY2025	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	64,882	71,733	+6,851	+10.6%
営業利益	6,662	7,760	+1,097	+16.5%
(営業利益率)	(10.3%)	(10.8%)		(+0.5P)
税引前利益	6,418	7,861	+1,442	+22.5%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	4,056	5,178	+1,121	+27.7%

・給与体系見直しに伴う引当金、リフレッシュ休暇見直し 営業利益: ▲80百万円

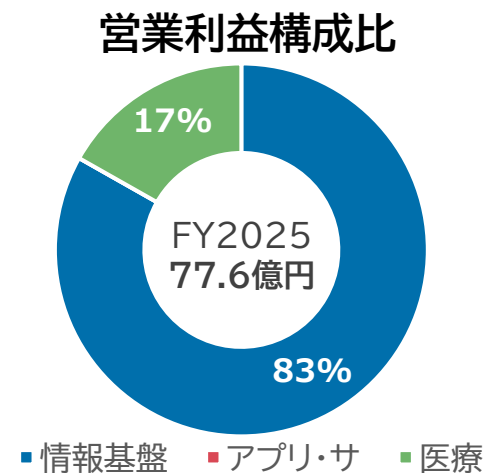
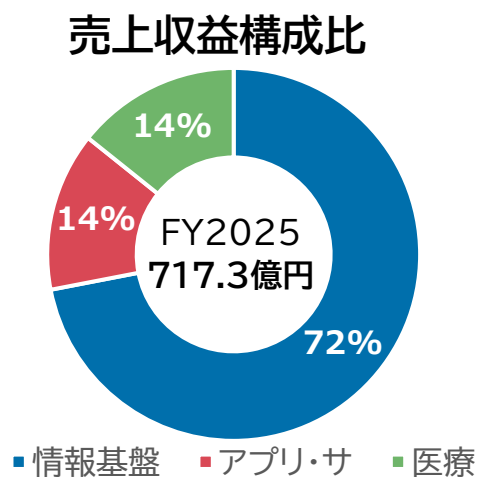
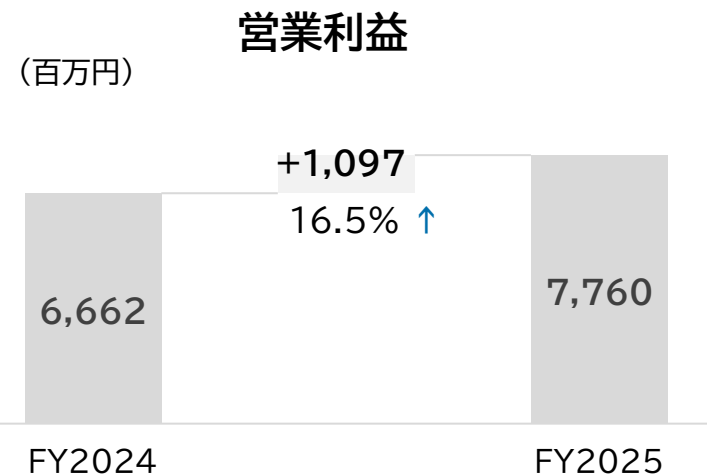
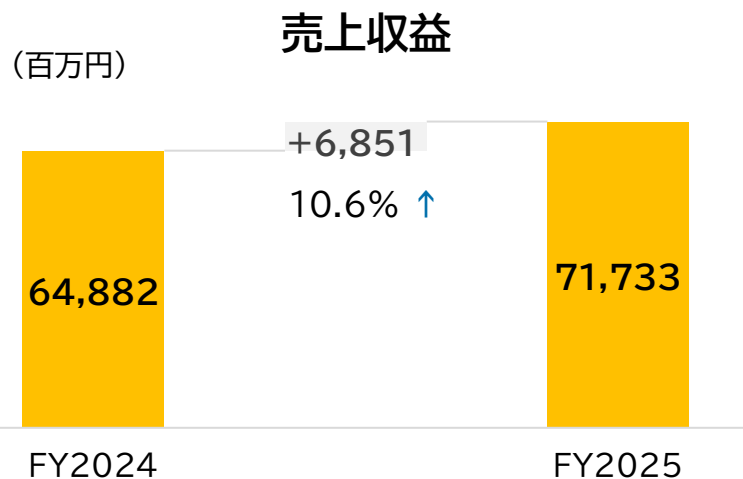
*2024年11月12日に行われたFirmus Sdn. Bhd.との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定したため、暫定的な会計処理の確定により、見直し後の金額を用いております。



2026年3月期 累計 連結業績(セグメント別)

(百万円)

	FY2024			FY2025			前年同期比	
	実績	構成比	利益率	実績	構成比	利益率	増減額	増減率
売上収益	64,882	100.0%		71,733	100.0%		+6,851	+10.6%
情報基盤	45,585	70.3%		51,620	72.0%		+6,034	+13.2%
アプリ・サ	9,177	14.1%		9,884	13.8%		+706	+7.7%
医療システム	10,119	15.6%		10,229	14.3%		+110	+1.1%
営業利益	6,662	100.0%	10.3%	7,760	100.0%	10.8%	+1,097	+16.5%
情報基盤	5,267	79.1%	11.6%	6,579	84.8%	12.7%	+1,311	+24.9%
アプリ・サ	141	2.1%	1.5%	△148	△1.9%	-	△289	-
医療システム	1,253	18.8%	12.4%	1,329	17.1%	13.0%	+75	+6.1%

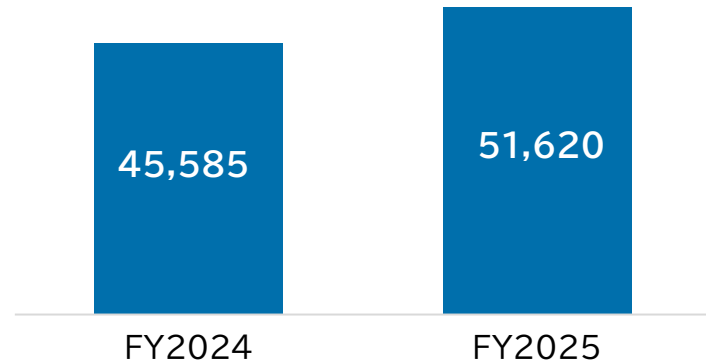


※事業略称
 SE:ソフトウェア品質保証
 BS:ビジネスソリューション
 CRM:コンタクトセンター・コールセンター
 EdTech:教育

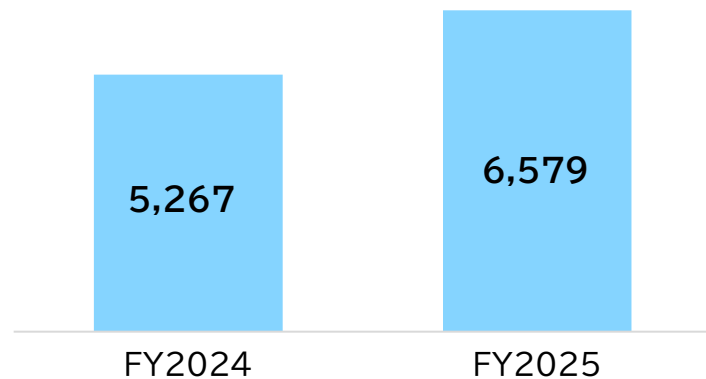


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益・営業利益は**過去最高**を更新。

前年同期比

売上収益

+ 6,034 百万円 **+ 13.2** %

- (+) 従来のクラウド型セキュリティ対策製品に加え、AIを活用したSOC業務の自動化ソリューションのクロスセルが進展
- (+) 複数年契約のサブスクリプションの積み上がり
- (+) 前期3QよりFirmus社を連結
- (-) 前期2Qの大型フロー案件(売上約17.3億円) による反動減

営業利益

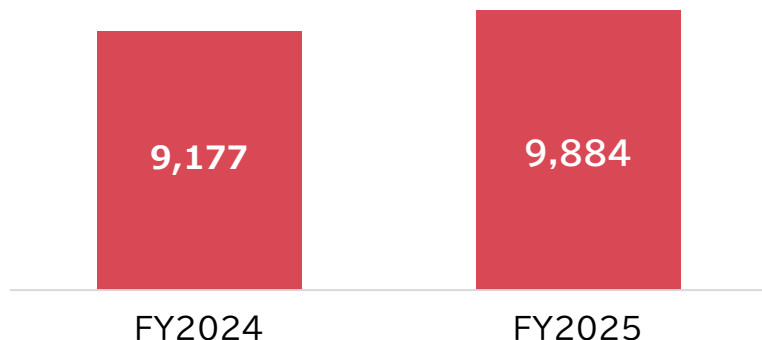
+ 1,311 百万円 **+ 24.9** %

- (+) 売上の伸長に対し、販管費の増加が小幅に留まった
- (-) 前期2Qの大型フロー案件(営業利益約2.0億円)による反動減
- (-) 前期3Qの退職給付債務の評価額変更(営業利益0.7億円)による反動減

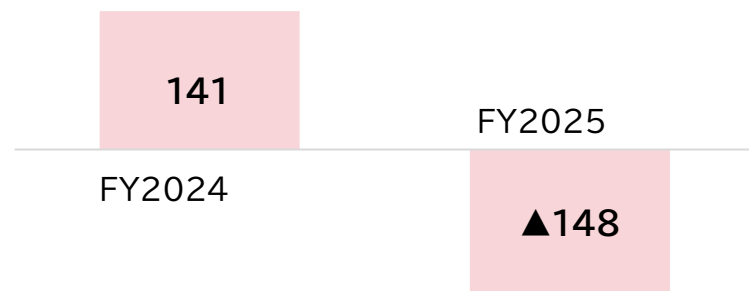


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益は前年同期比で増加も、EdTech事業のソフトウェア開発費用の計上方法の変更や、CRM事業のビジネス拡大に伴う費用の増加等により、営業利益は減少。

前年同期比

売上収益

+ **706** 百万円 + **7.7** %

- (+) クラウド型コンタクトセンターCRMシステム(FastHelp)の需要が好調(CRM)
- (+) サブスクリプション化の進展によりストックが積み上がり、売上伸長(CRM、SE、EdTech)

営業利益

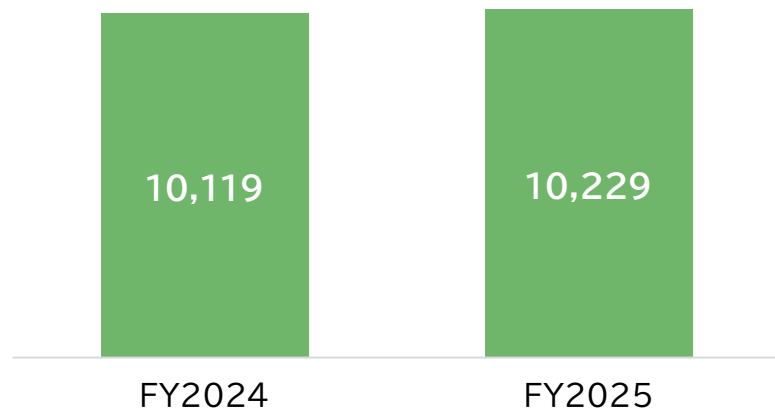
▲ **289** 百万円 — %

- (-) ソフトウェア開発費用の全額を研究開発費として計上することへの変更 (4Q累計: ▲1.8億円)(EdTech)
- (-) ビジネスの拡大による人件費・販管費の増加(CRM)
- (-) 前期3Qの退職給付債務の評価額変更(営業利益1.0億円)による反動減
- (+) 前期ソフトウェア資産減損処理(営業利益▲3.3億円)による反動増(EdTech)

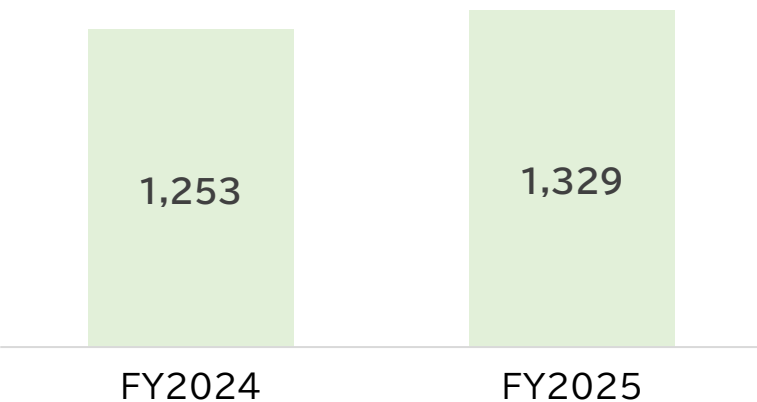


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益は前年同期水準で推移。
営業利益は投資コストが前年同期比で増加したものの、クラウドサービスの売上構成比拡大により前年同期水準で着地。

前年同期比
売上収益

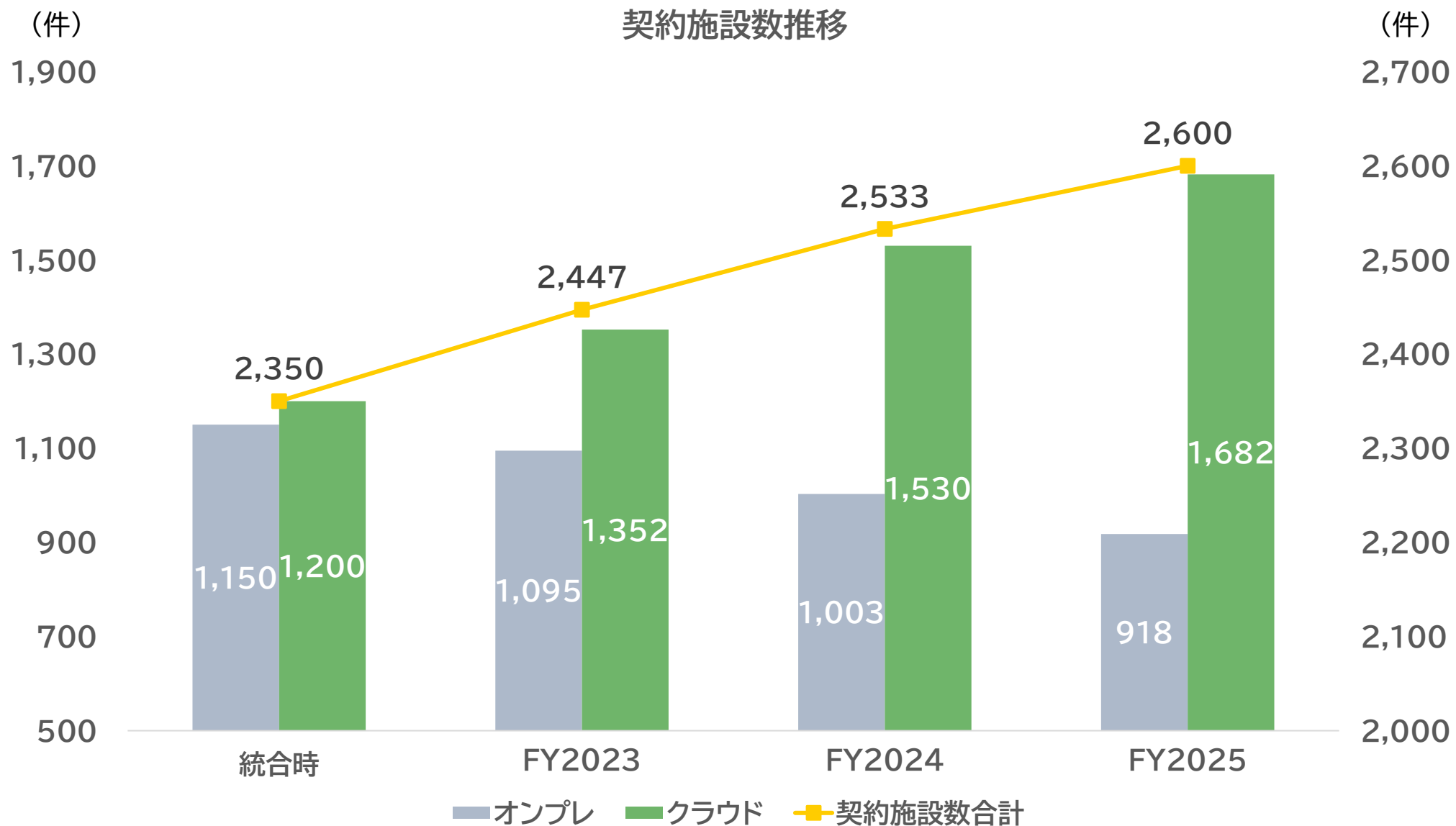
+ **110** 百万円 + **1.1** %

- (+) 医療情報クラウドサービス・PHRアプリ「NOBORI」が順調
- (+) 医知悟、A-Lineが順調
- (-) クラウドシフトが徐々に進行

営業利益

+ **75** 百万円 + **6.1** %

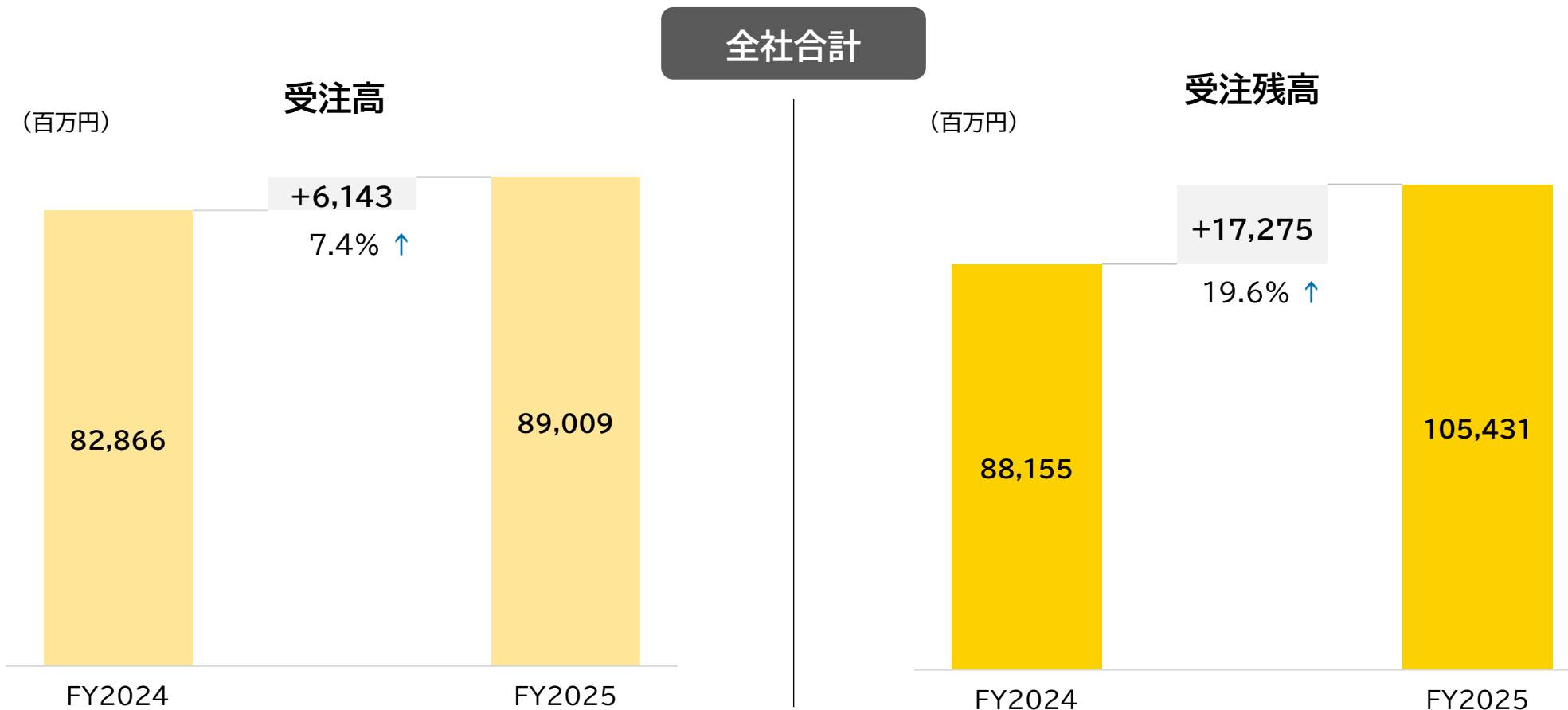
- (+) クラウドサービスの売上構成比が拡大
- (-) 人件費及び投資コストの増加(PSP)





2026年3月期 累計 受注高と受注残高(連結)

- 連結受注高は、情報基盤事業で新規案件の獲得と更新案件の着実な積み上げにより、前期の大型更新案件の反動減を吸収し、前期比で増加。
- 連結受注残高は、ストック型案件の受注構成比が高まったことにより、前期比で増加。



* 前期EdTech事業の代理人取引影響額を消去したことにより
前期の受注高、受注残高を修正しております



2026年3月期 累計 セグメント別 受注高(連結)

情報基盤事業:従来のクラウド型セキュリティ製品に加え、SOC業務の自動化ソリューションのクロスセルが進展。
新規案件の獲得と更新案件の着実な積み上げにより、前期の大型更新案件の反動減を吸収し、過去最高を更新。

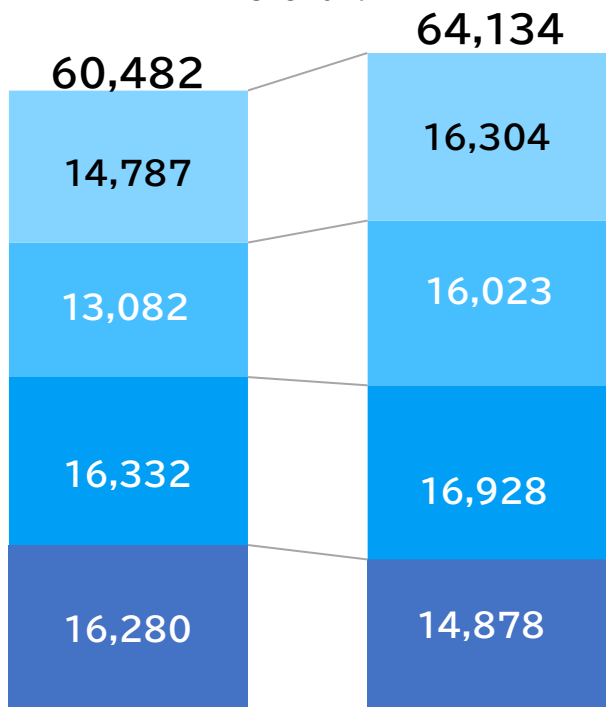
アプリケーション・サービス事業: CRM分野・ソフトウェア品質保証分野、EdTech事業が好調。

医療システム事業: 医用画像管理システム(PACS)での、新規案件の獲得、更新案件の着実な積み上げに加え、AI事業においても、大型案件の受注を獲得し、堅調に推移。

情報基盤事業

(百万円)

+6.0% ↑



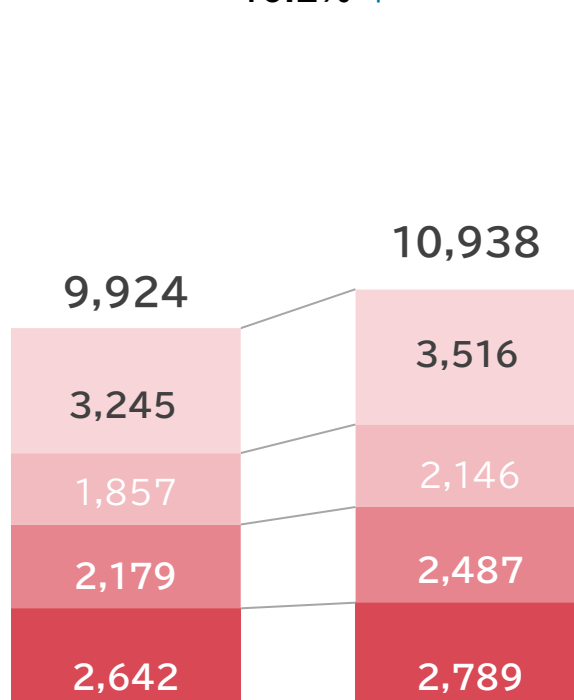
FY2024

FY2025

アプリケーション・サービス事業

(百万円)

+10.2% ↑



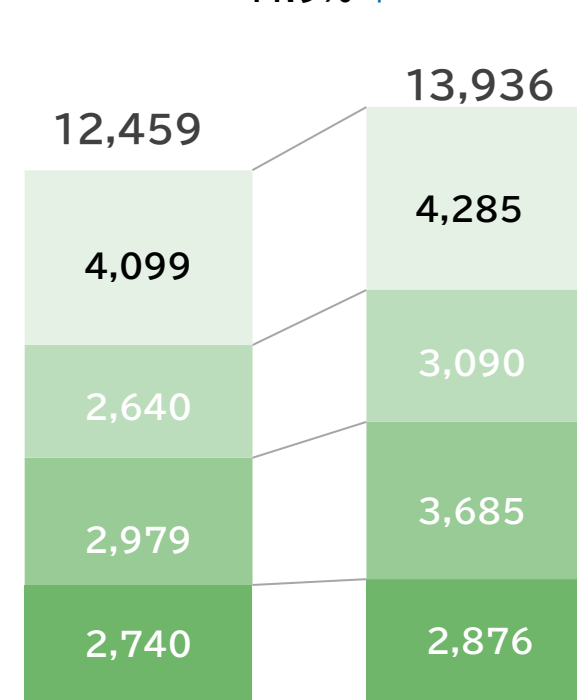
FY2024

FY2025

医療システム事業

(百万円)

+11.9% ↑



FY2024

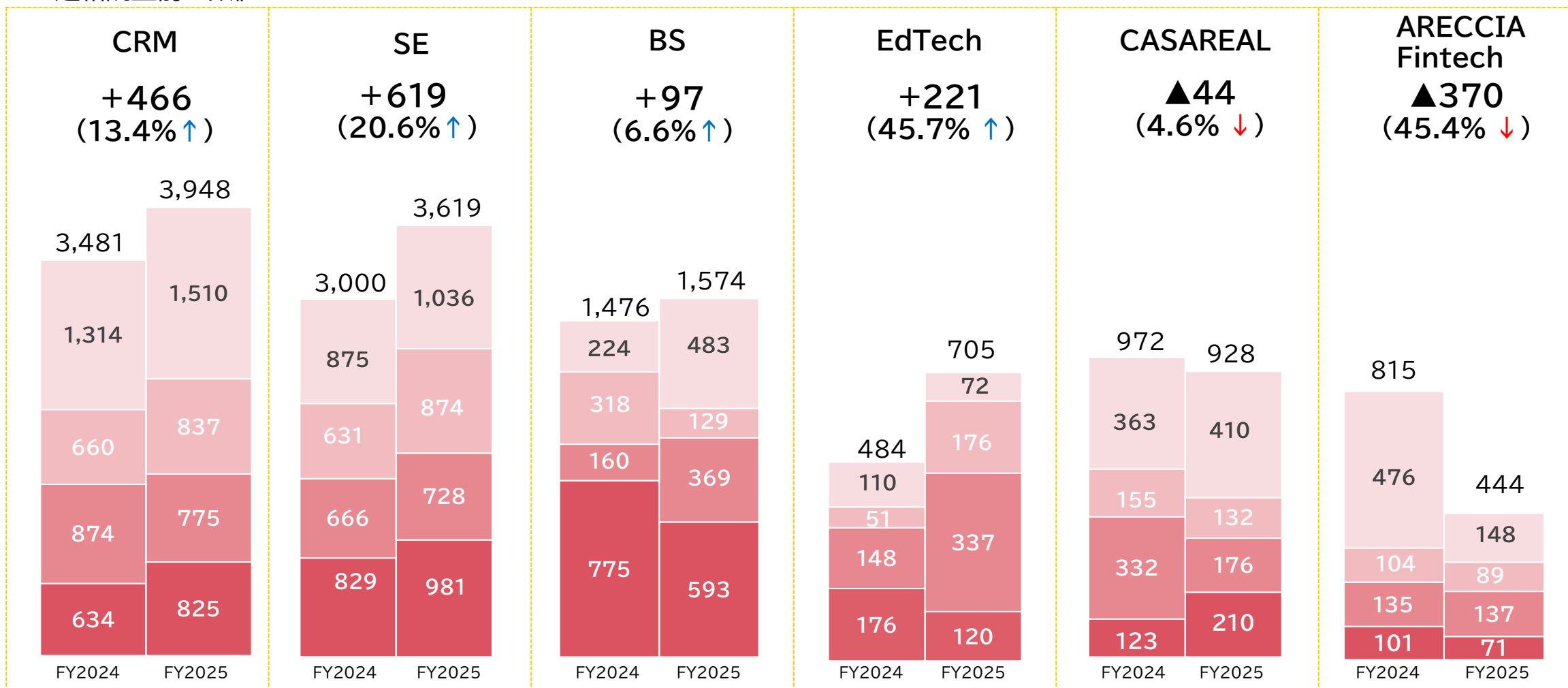
FY2025



2026年3月期 累計 アプリケーション・サービス事業 分野別 受注高

(百万円) ※連結調整前の数値

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



事業略称

CRM:コンタクトセンター・コールセンター

SE:ソフトウェア品質保証

BS:ビジネスソリューション

EdTech:教育

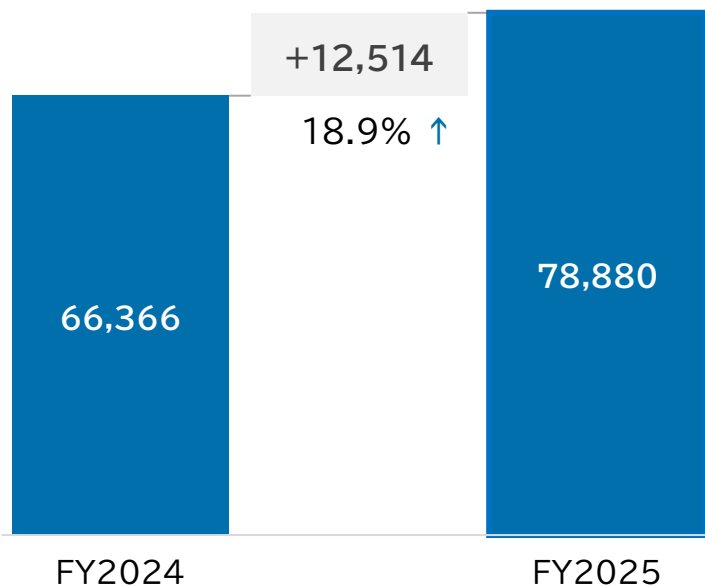


2026年3月期 累計 セグメント別 受注残高(連結)

- サブスクリプション化(ストックビジネス強化)により、増加傾向。

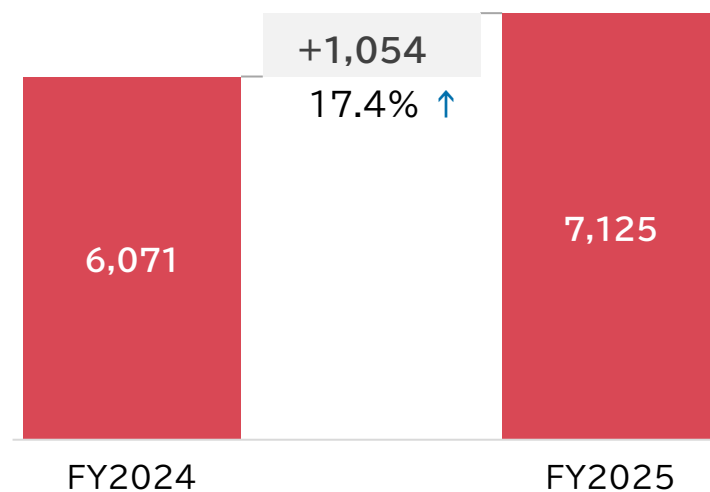
情報基盤事業

(百万円)



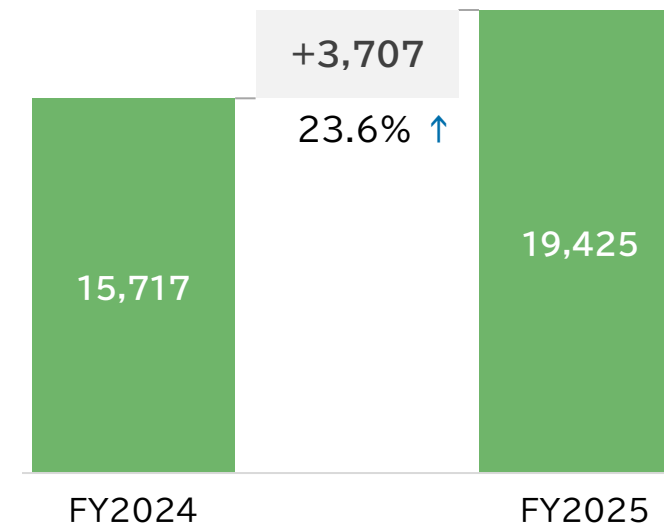
アプリケーション・サービス事業

(百万円)



医療システム事業

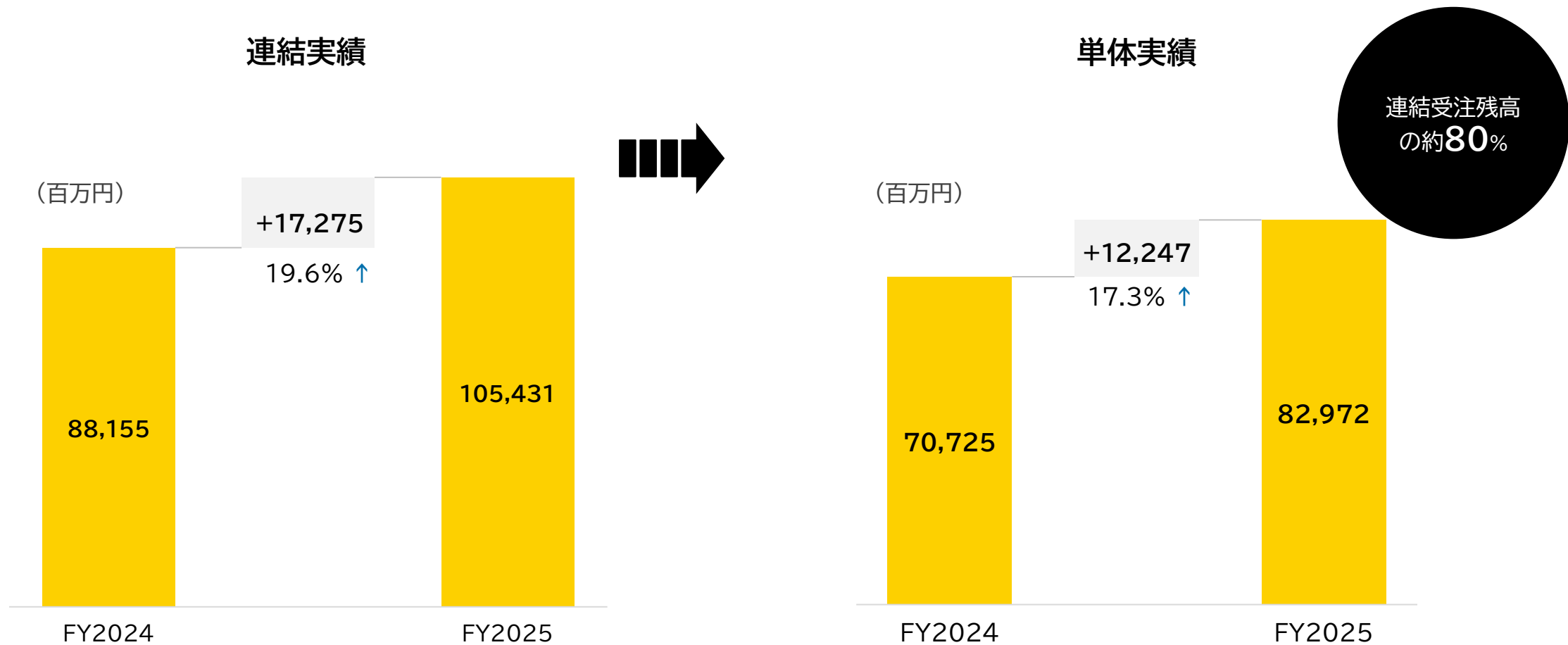
(百万円)





2026年3月期 受注残高の状況(単体)

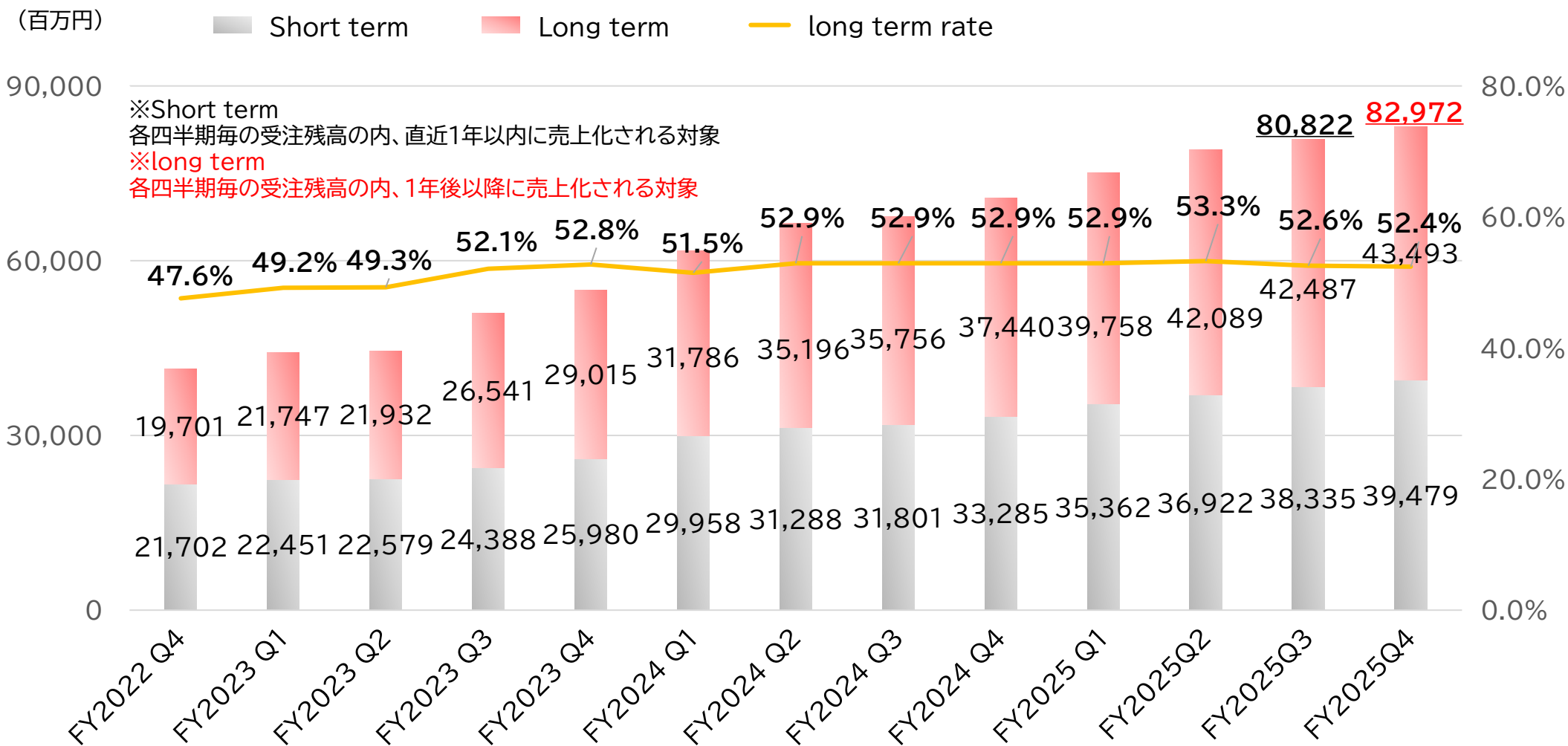
- テクマトリックス単体での受注残高の状況は以下のとおりです。





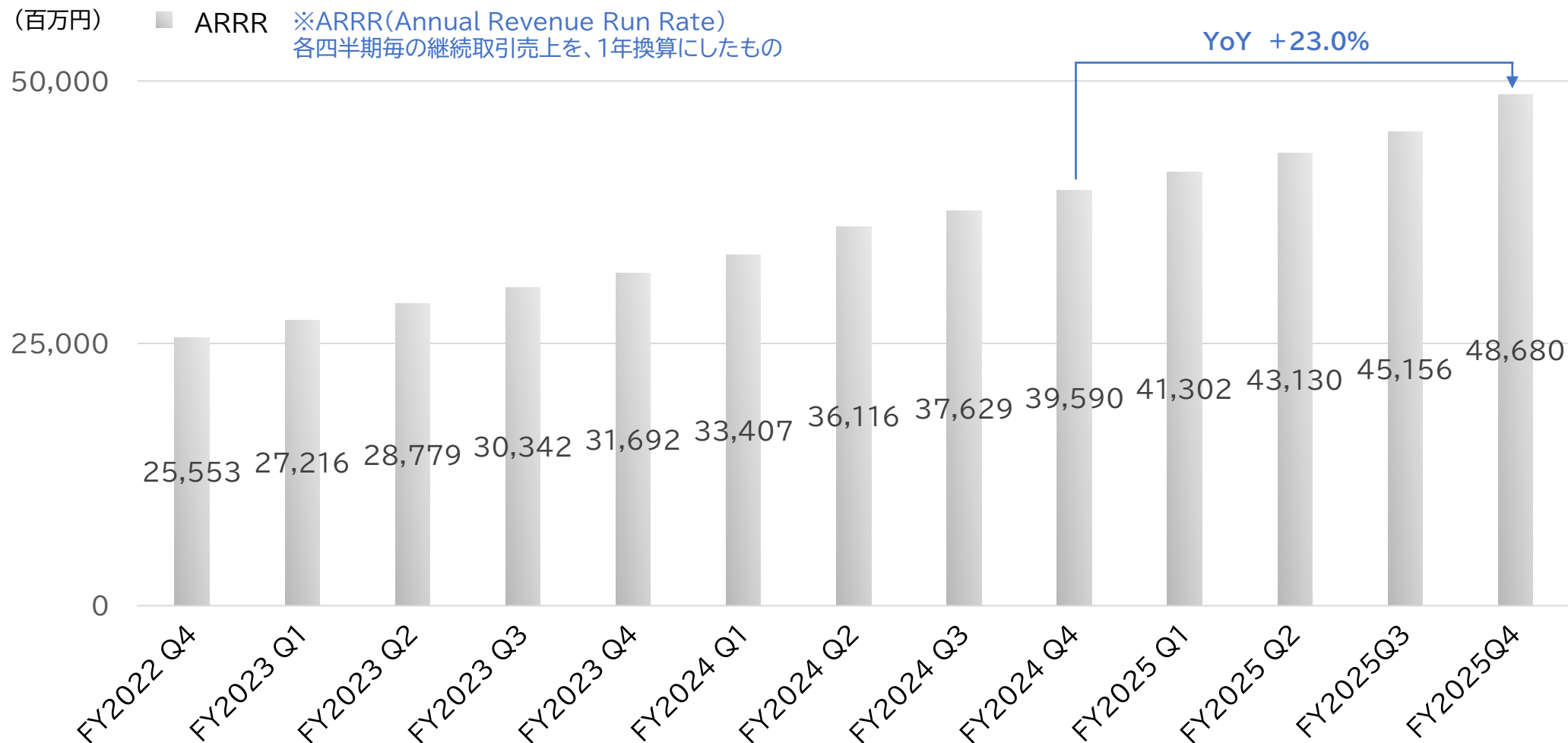
2026年3月期 受注残高(単体全体)

- テクマトリックス単体での受注残高の内訳は以下のとおりです。





- テクマトリックス単体でのARRRの内訳は以下のとおりです。

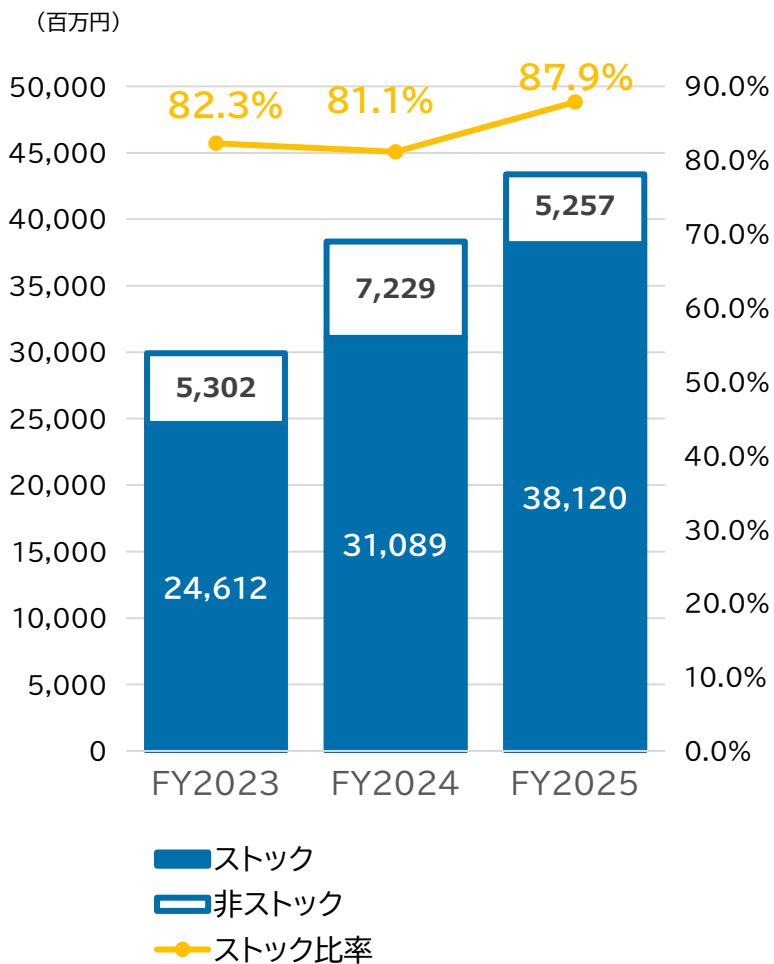




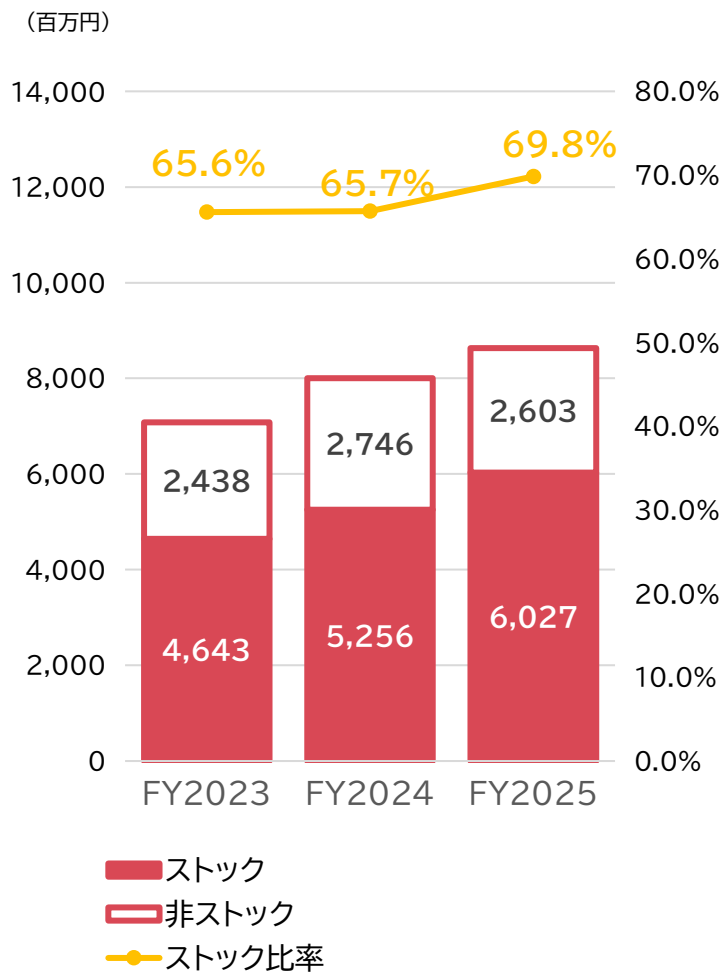
ストック比率の進捗状況(単体、PSP株式会社)

• ストック比率(単体+PSP): 81.1%

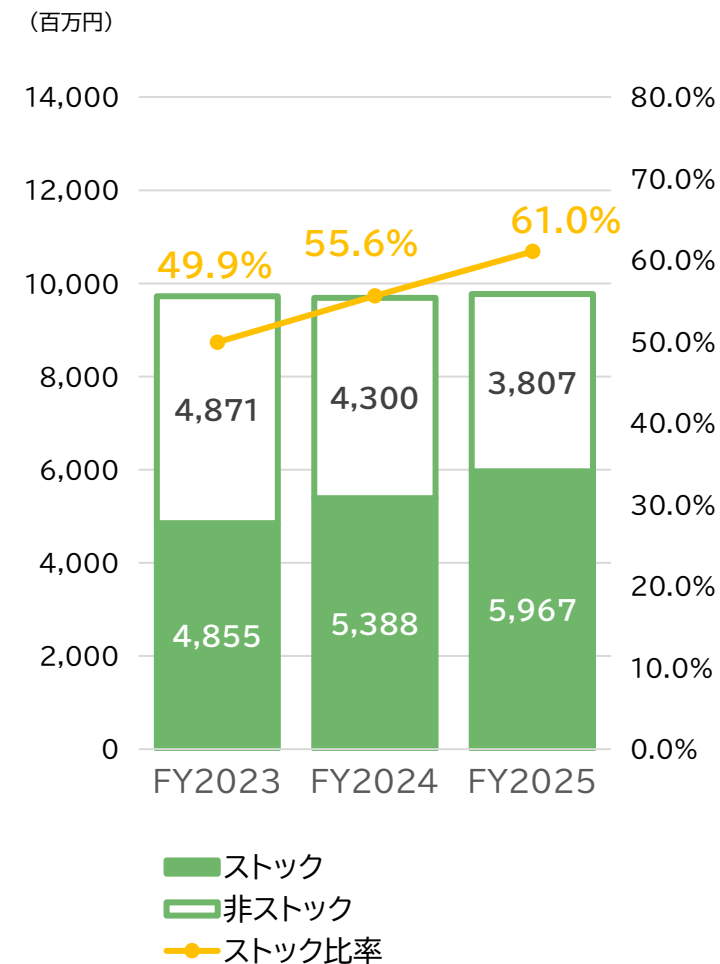
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業



医療システム事業



※ FY2024以降の数値は金融事業を除く



※サブスクリプション型のクラウド型セキュリティ対策製品の受注が増加したことにより、本表「その他流動資産」に含まれる「前渡金」及び「その他流動負債」に含まれる契約負債のうち「前受金」が増加しております。

(百万円)

	FY2024	FY2025		FY2024	FY2025
流動資産合計	85,446	101,405	流動負債合計	67,449	82,780
現金及び預金同等物	27,325	35,801	営業債務及びその他の債務	2,166	2,715
営業債権及びその他の債権	7,699	7,035	借入金	510	200
その他流動資産 (※)	50,421	58,568	その他流動負債 (※)	64,772	79,865
非流動資産合計	20,051	20,126	非流動負債合計	8,056	6,070
有形固定資産	5,987	5,426	借入金	1,750	1,550
のれん	3,895	4,509	その他非流動負債	6,306	4,520
無形資産	3,509	3,828	資本合計	29,992	32,680
投資・その他の資産	6,658	6,361	資本金・資本剰余金合計	6,097	4,306
			自己株式	△921	△918
			利益剰余金	18,908	21,902
			その他の資本の構成要素	118	1,036
			親会社の所有者に帰属する持分合計	24,202	26,327
			非支配株主持分	5,789	6,353
資産合計	105,497	121,531	負債及び資本合計	105,497	121,531

*2024年11月12日に行われたFirmus Sdn. Bhd.との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定したため、暫定的な会計処理の確定により、「のれん」「無形資産」の見直し後の金額を用いております。



従業員の推移

FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	667 (+32)	659 (+23)	759 (+130)	779 (+143)
アプリ・サ	416 (+39)	421 (+39)	421 (+35)	429 (+42)
医療システム	449 (+30)	457 (+38)	457 (+32)	465 (+39)
全社(共通)	54 (+1)	58 (+6)	62 (+11)	65 (+12)
連結合計	1,586 (+102)	1,595 (+106)	1,699 (+208)	1,738 (236)
(内 Firmus社)			(94)	(108)
FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	588 (+30)	598 (+55)	605 (+64)	619 (+66)

FY2025	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	801 (+134)	804 (+145)	797 (+38)	800 (+21)
アプリ・サ	461 (+45)	464 (+43)	469 (+48)	473 (+44)
医療システム	484 (+35)	488 (+31)	489 (+32)	486 (+21)
全社(共通)	66 (+12)	66 (+8)	66 (+4)	66 (+1)
連結合計	1,812 (+226)	1,822 (+227)	1,821 (+122)	1,825 (+87)
(内 Firmus社)	(112)	(115)	(112)	(113)
FY2025	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	652 (+64)	654 (+56)	659 (+54)	666 (+47)

※従業員数は就業人員
 ※括弧書きは前年同期比



2. 2027年3月期 業績予想



(百万円)

	FY2026	前期比較(FY2025)			中計比較(FY2026)		
	見通し	実績	増減額	増減率	中計	増減額	増減率
売上収益	81,800	71,733	+10,067	+14.0%	80,000	+1,800	+2.3%
営業利益	8,200	7,760	+440	+5.7%	8,600	△400	△4.7%
営業利益率	(10.0%)	(10.8%)		(△0.8P)	(10.8%)		(△0.8P)
税引前利益	8,280	7,861	+419	+5.3%	-	-	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	5,380	5,178	+202	+3.9%	-	-	-



- ・売上収益は、情報基盤事業が牽引し伸長
- ・営業利益は、医療システム事業でのメドメイン社連結子会社化による影響を除けば、中計3年目の計画通りに着地する見通し

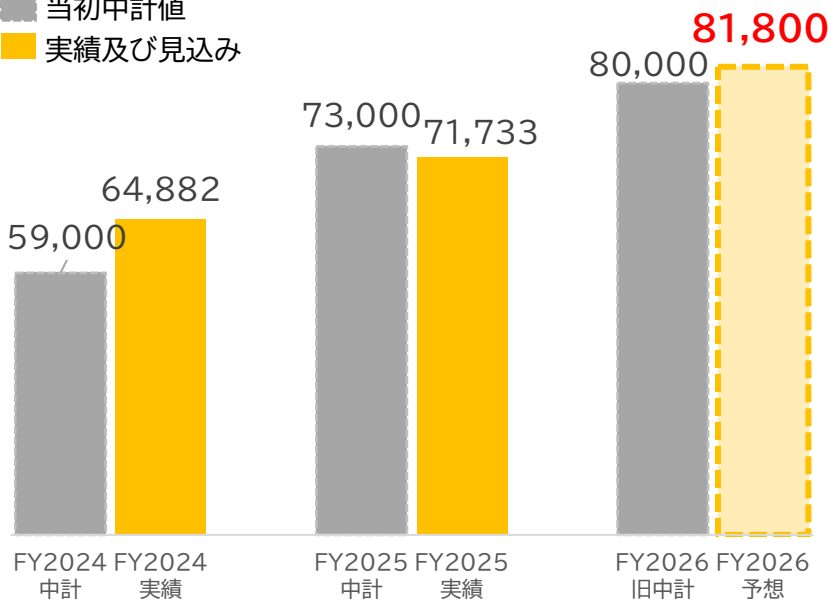
中計策定時との
前提条件の違い

- ①メドメイン社連結子会社化(医療)
- ②EdTech事業ソフトウェア開発の会計処理の変更(アプリ・サ)

売上収益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み



中計比

+1,800
(+2.3%)

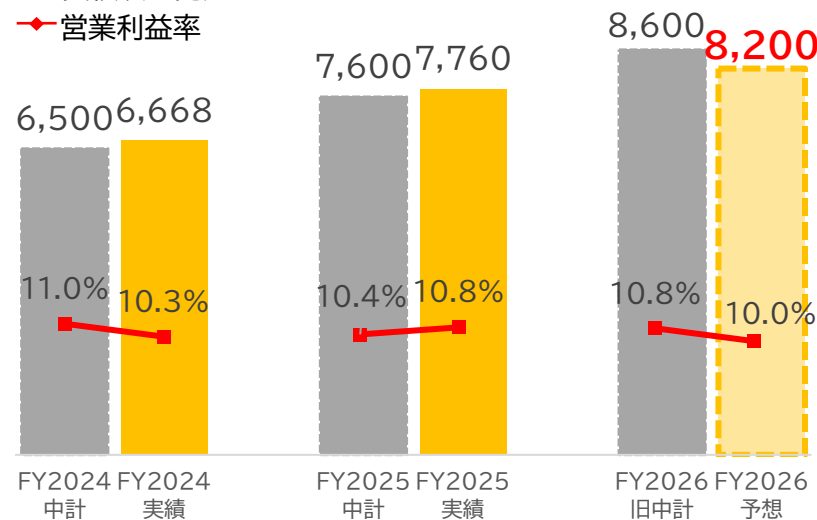
前期比

+10,067
(+14.0%)

営業利益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み
◆ 営業利益率



中計比

▲400
(▲4.7%)

前期比

+440
(+5.7%)



・売上収益、営業利益は、ストック型案件の増加に伴う受注残の積み上がり及び、AIを活用したSOC業務の自動化ソリューションのクロスセルの進展により、中計3年目の計画を上回る見通し

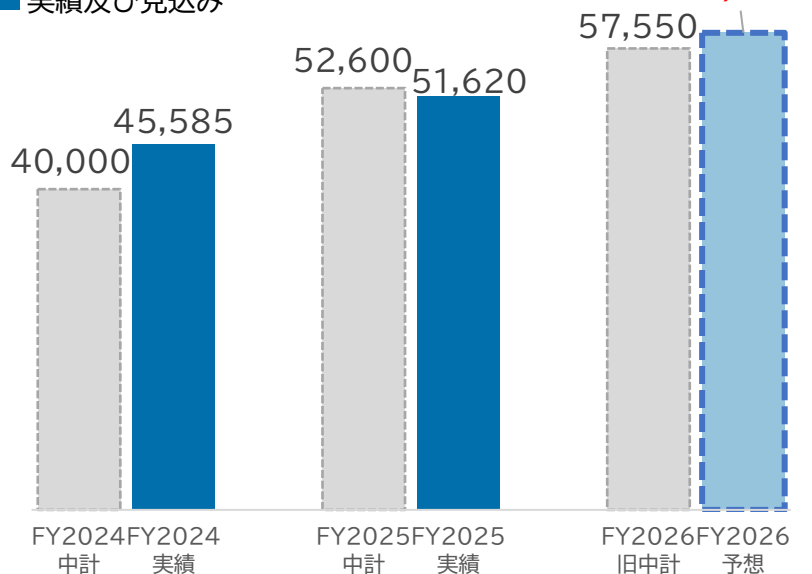
中計策定時との
前提条件の違い

なし

売上収益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み



中計比

+1,950
(+3.4%)

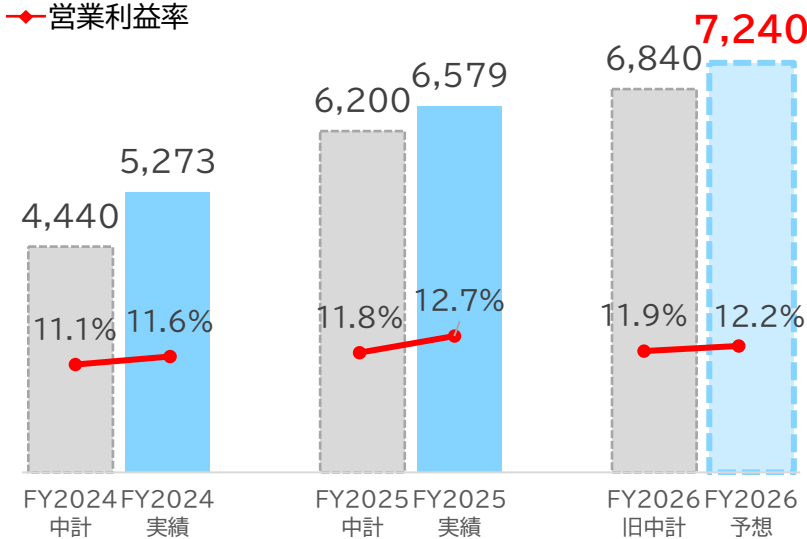
前期比

+7,880
(+15.3%)

営業利益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み
◆ 営業利益率



中計比

+400
(+5.8%)

前期比

+661
(+10.0%)



- ・売上収益は、サブスクリプション実績が着実に積み上がり、中計3年目の計画とほぼ同水準で着地する見通し
- ・営業利益は、前期のトレンドを考慮し、計画を見直し

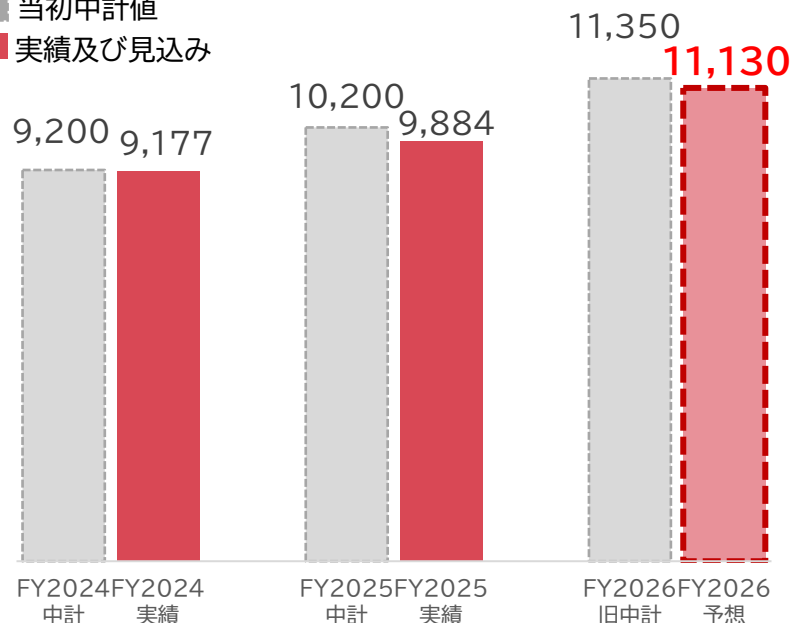
中計策定時との
前提条件の違い

EdTech事業ソフトウェア開発の
会計処理の変更

売上収益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み



中計比

▲220
(▲1.9%)

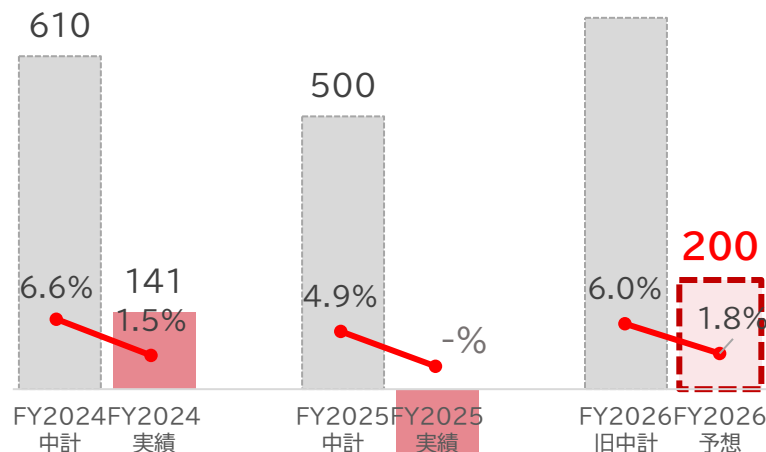
前期比

+1,246
(+12.6%)

営業利益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み
◆ 営業利益率



中計比

▲480
(▲70.6%)

前期比

+348
(-%)

△ 148



- ・売上収益は、クラウドシフトに伴う減少を、新規獲得により吸収
- ・営業利益は、事業拡大に向けた人員強化及び開発投資に加え、メドメイン社の連結子会社化により計画を見直し

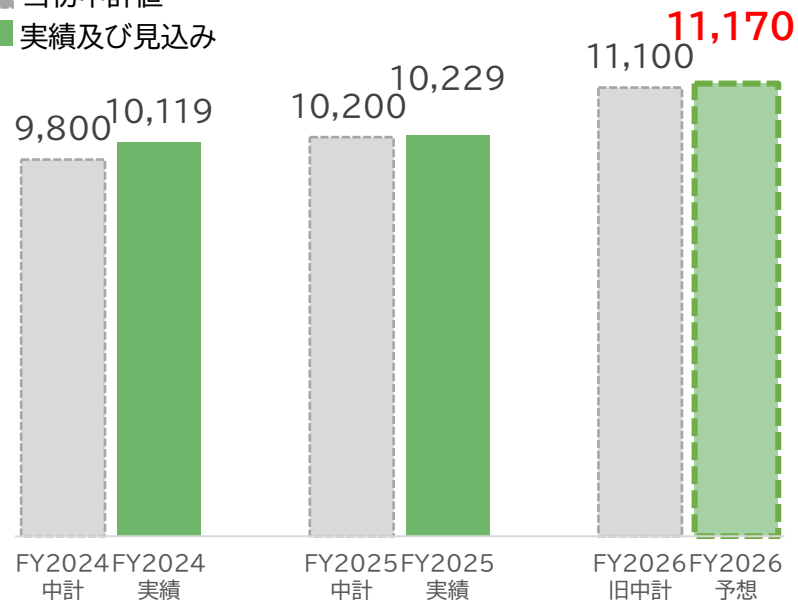
中計策定時との
前提条件の違い

メドメイン社連結子会社化

売上収益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み



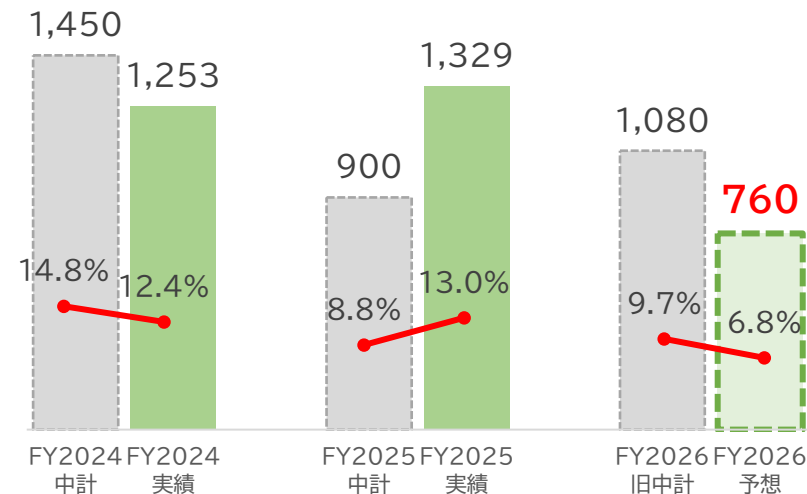
中計比
+70
(+0.6%)

前期比
+941
(+9.2%)

営業利益

(百万円)

■ 当初中計値
■ 実績及び見込み
◆ 営業利益率



中計比
▲320
(▲29.6%)

前期比
▲569
(▲42.8%)



セグメント別業績予想(中計比)

(単位:百万円)

売上収益	FY2026	FY2026	中計比較	
	中計	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	57,550	59,500	+1,950	+3.4%
アプリ・サ事業	11,350	11,130	▲220	▲1.9%
医療システム事業	11,100	11,170	+70	+0.6%
営業利益	FY2026	FY2026	中計比較	
	中計	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	6,840	7,240	+400	+5.8%
アプリ・サ事業	680	200	▲480	▲70.6%
医療システム事業	1,080	760	▲320	▲29.6%



セグメント別業績予想(前期比)

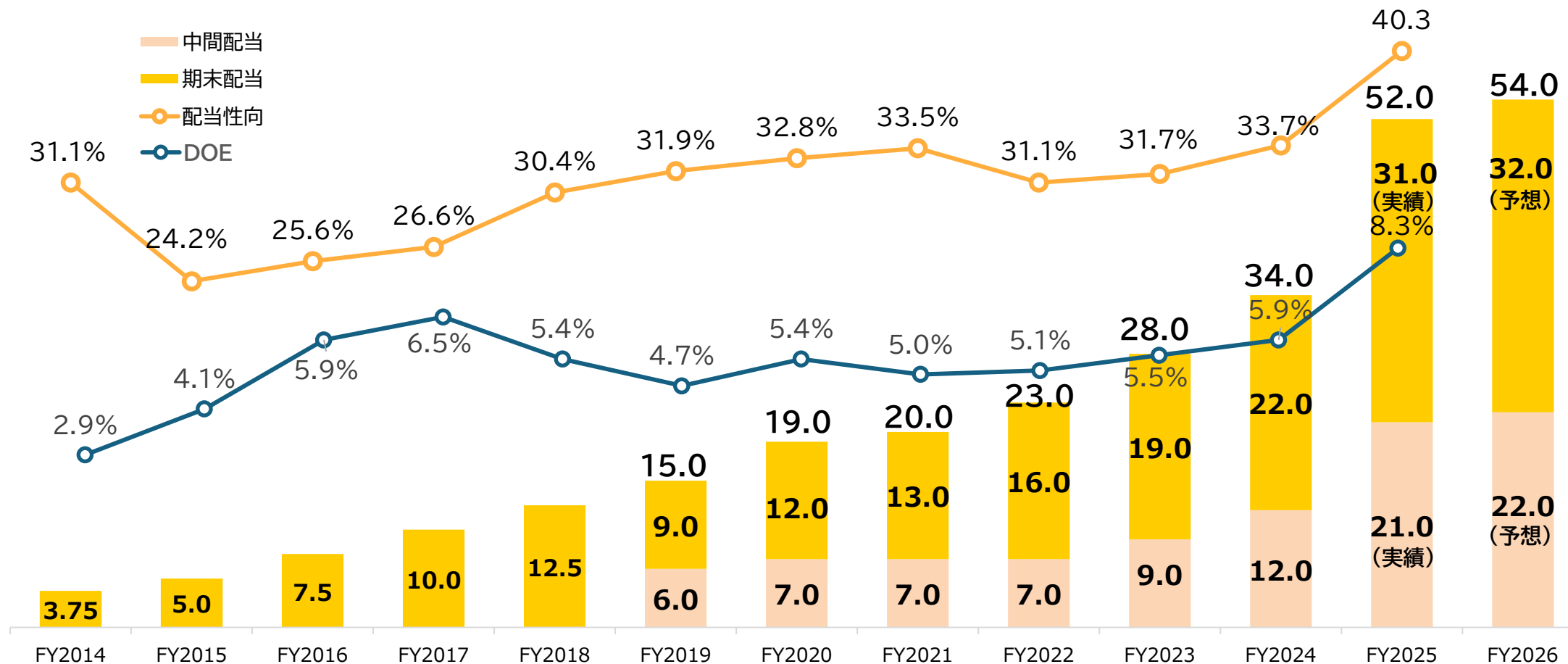
(単位:百万円)

売上収益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	51,620	59,500	+7,880	+15.3%
アプリ・サ事業	9,884	11,130	+1,246	+12.6%
医療システム事業	10,229	11,170	+941	+9.2%

営業利益	FY2025	FY2026	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	6,579	7,240	+661	+10.0%
アプリ・サ事業	▲148	200	+348	—
医療システム事業	1,329	760	▲569	▲42.8%



・ 11期連続増配



※2017年3月1日及び2020年7月1日付で、それぞれ株式1株につき2株の株式分割を行っておりますため、過年度の配当実績額につきましては株式分割が行われたと仮定して表示しております。

※FY2020より国際会計基準(IFRS)に基づいてDOEを計算しております。



<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあり得ます。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

<お問合せ先>

テクマトリックス株式会社 経営企画課 TEL:03-4405-7802 ir@techmatrix.co.jp